No.533 8月15日号

広報ひらつか

人口　252,741人
世帯　88,243世帯
（平成6年7月1日現在）

平成6年8月15日／毎月1日・15日発行／102,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

元気にラジオ体操をする神田地区の太陽子供会のみなさん

残暑突入！今年の夏は、厳しい暑さが続き、最高三十度以上の真夏日（七月中）が二十五日間、最低気温二十五度以上の熱帯夜（七月中）が二十日間という異状気象です。八月三日には東京で三九・一度という気象庁始まって以来の気温を記録しています。この暑さのため、冷たい物ばかり飲んでいた夏バテの人には、これからの残暑が、〝とどめの一撃〟になりそうです。それでは、夏バテからの回復術を紹介しましょう。

涼しい場所でゆっくり

過去三十年間の八月の最高気温は、平均値が三十・八度で、相対湿度は七五％です。これは「熱帯」とあまり変わらない気候です。

道理で「冷たい物ばかり飲む」「暑くて食べる気がしない」「疲れやすい」と、思いながら働いておられる方が多かったのではないでしょうか。このような生活では夏バテになります。それではどうしたらよいのでしょう。

軽井沢や北海道へ行って馬に乗ったり、キャンプをしたり、本を読んだりして「涼しいところでゆっくり過ごす」のが一番です。

しかし、現実には、避暑に行けるとは限りません。夏バテを防ぐにはまず、自分の夏バテがどのタイプか、次の表で自己分析をしてみて下さい。

夏バテは、だるい、疲れやすい、食欲がない、この三態です。

冷房病を疑え

日がジリジリと照りつける戸外から、冷房がきいた涼しい室内に入ったときの心地よさは、至上のものです。しかし、冷やし過ぎは禁物です。冷やし過ぎによる体の不調は、夏バテとは別に「冷房病」になります。冷房病の典型的な症状は、夏バテの一般的な「だるさ」のほかに、「手足のだるさやしびれ」「体のほてり」「のどの痛み」「皮膚の荒れ」「神経痛」「生理不順」などです。

このような症状がある場合は、冷房病を疑うべきです。

具体的には、冷房で体の表面の温度が下がることにより、毛細血管が収縮し、全身的な血行不良が起きることが、冷房病の主な原因です。

外気温差は七度

冷房病や夏バテの原因は、冷やし過ぎと大きな温度差です。それには適切な室温が大切で、クーラーがある家庭やオフィスでは、外気温との差を七度以内にするのが目安です。また、温度差が七度以内でも「冷え過ぎ危険温度が二十四度以下」にしないよう心掛けるべきでしょう。

全館冷房システムで、温度設定が自由にならない場合は、冷気の吹き出し口の方向を変えるなど、直接冷気に当たらない工夫や厚着、ひざ掛け使用など、体を冷やさない努力が大切です。さらに、時々、数分間体を動かしたり、家に帰ったら、ぬるめのふろに入り、軽く手足をマッサージするなど、血行を回復させる努力をしましょう。

栄養素欠乏症

冷房病には心当たりがないが、それでも夏バテ状態が激しいという方がおられるでしょう。例えば、だるい、疲れやすくなったという夏バテ症状のほかに、「頭が重い」「めまいや耳鳴りがする」「夏前は平気だったのに、駅の階段を上がると動悸や息切れが激しい」などという症状です。

これは、微量栄養素欠乏症の初期症状です。体が正常に機能するために、不可欠な栄養素が不足すると起きる病気です。量はわずかでもよいがビタミンなどバランスのよい栄養をとることが大切です。

多品種少量食

夏バテは、食欲不振から軽度の微量栄養素欠乏症になり、さらに疲れがたまると夏バテが進行するという悪循環におち入ります。

悪循環から脱出する道はバランスのよい食事以外にありません。よくいう一回三十品目です。三十品目にこだわらなくても、できるだけ多種類の食べ物を食べていれば大丈夫です。食欲がなければ、多種類を少しずつ、つまり、多品種少量食を行うべきです。

ゆっくり休む

③の人

夏バテのもう一つの対策は、イラストのようにゆっくりすることです。体のエネルギー消費量も落ちる夏は、仕事も家事もそこそこにすませ、ゆっくり休むことが大切です。また、規則正しい生活と、よく食べ、よく運動し、よく寝ることです。

・問い合わせ　健康課

市民豆ルポ　おじゃまタイム　16　話題の人たち

関東大会で発表する伊藤弘美君

平塚農業高校農業クラブの伊藤弘美君は、バラの緑枝接ぎ挿し法の実用化を研究し、8月25日前橋市で開催される関東大会で発表する。取材は中村郁子（錦町）さん

園芸科学科三年の伊藤弘美君（真土）は、バラ農家の後継者として将来の経営改善を考え、オランダで開発された「緑枝接ぎ挿し法」による苗作りの実用化を研究しました。

バラの苗は普通、接ぎ木や挿し木で作りますが、この新方法は、技術的に簡単な挿し木と、強い苗のできる接ぎ木の両方の長所を生かした方法です。

伊藤君の父親が平成四年、オランダへバラ栽培の視察研修に行った時にこの技術を学んできており、話を聞いた伊藤君は、この技術の実用化によって経営改善ができるのではと思い立ち、担当の松山先生と相談、研究が始まりました。

昨年の七月、台木と挿し床材の比較試験から開発、九月には新技術による苗をハウスに植え付け、十二月から咲き始めた花の収量と品質を細かく調査しました。その結果、挿し木による栽培より収量が多く、花の色合いなど品質も良いことが分かりました。

伊藤君はこれらの成果を、クラブ仲間の協力を得てスライドにまとめ、七月十四日の県学校農業クラブ発表会で、最優秀となりました。また、食品化学科三年土屋治美さん（小田原市）の「廃油からの油かす作り」も最優秀となり、八月二十五日に群馬県前橋市で開催される関東大会にそろって出場します。

農業クラブの十八人の部員は、農家の後継者も多く、皆しっかりとした目的意識を持って、研究に励んでいます。

さわやかな笑顔にこれからの農業の明るい未来を見て、頼もしく感じました。

農業クラブのみなさんと伊藤さん（前列中央）

生活インフォメーション

夢幻へのいざない
美術館で近藤弘明展を開く

寂韶苑（じゃくしょうえん）　1982年

美術館では、企画展「近藤弘明展」を九月十一日（日）まで開催している。

近代日本画界に異彩を放つ近藤弘明氏は、大正十三年に東京下谷の寺院に生まれた。東京美術学校の日本画科に学び、山本丘人氏に師事。その後、仏教的な想念に貫かれた、浄土を思わせる神秘的な作品を発表し続け、異色の日本画家として確固たる地位を得るに至った。この間、昭和五十年には日本芸術大賞を受賞するなど数々の受賞を重ね、現在は小田原市のアトリエで精力的な制作活動を続けている。

今回の展覧会では、卒業制作から最新作までの日本画六十四点とエッチング十点、合計七十四点の代表作を紹介する。

ぜひ、ご鑑賞を。

▽会期　9月11日（日）まで（毎週月曜日は休館）
▽開館時間　午前9時30分～午後4時50分
▽観覧料　一般　六百円、大学・高校生　四百円、中学・小学生　二百円
▽問い合わせ先　美術館（電話35―二一一一）

常設展も展示替え

美術館では、優れた芸術作品を収集し、常設展で紹介している。

十月二十二日（土）までの常設展示は、新所蔵品を含め百点の作品を展示中。ぜひご来場を。

▽湘南ゆかりの作家　椿貞雄の肖像作品5点など
▽安田靫彦　宮本武蔵を描いた作品など7点（日本画は8月31日に入れ替える）

第17回平塚市展の入賞結果

第十七回平塚市展の入賞作品が決まった。主な入賞者は次のとおり。（敬称略）

【書道】出品90点
・市展大賞　佐野圭雪（平塚）、市長賞　白鹿光秋（平塚）、市議会議長賞　小宮山香園（花水台）

【工芸】出品85点
・市展大賞　山田秀雄（下吉沢）、市長賞　石川久治（真土）、市議会議長賞　近野久子（夕陽ケ丘）

【絵画・彫刻】出品百点
・市展大賞　内田尚子（四之宮）、市長賞　坪井賀子（八重咲町）、市議会議長賞　今井李々子（大磯町）

【写真】出品百四十四点
・市展大賞　蓑島廣也（草加市）、市長賞　笹尾佳夫（南原）、市議会議長賞　杉山朋子（黒部丘）

▽濱谷浩　国際写真家・濱谷氏の作品25点を常設展示で初公開
▽鳥海青児　問い合わせが多いため、鳥海氏のコーナーを設け、コレクションを紹介する

監査の結果

監査委員の小宮廣司氏、神部禎夫氏、奥山晴治氏から定期監査の結果の報告があったので公表する。

▽監査公表第11号　①対象　管財課における公有財産の管理事務　②結果　適正に管理されているものと認められた
▽監査公表第12号　①対象　福祉会館ほか13施設の維持管理および備品の出納、保管　②結果　おおむね良好に管理されているものと認められた
▽監査公表第13号　①対象　平塚市土地開発公社、（財）平塚市開発公社、（財）平塚市生きがい事業団、（財）平塚市スポーツ振興財団における出資に係る出納、その他の事務　②結果　各団体とも事業は出資目的に沿っており、事務処理はおおむね良好になされているものと認められた
▽監査公表第14号　①対象　経済部、公営事業所、市民部、都市整備部における予算の執行等財務に関する事務　②結果　経済部・公営事業所　おおむね適正に処理されているものと認められた、市民部・都市整備部　適正に処理されていた

カルチャー教室です

市民センターでは、十月から新たに開講するカルチャー教室の受講生、および四月から開講している教室の追加受講生を募集する。

申し込みは、はがきに教室名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ九月九日（金）までに〒254平塚市見附町十五―一市民センター内ひらつかカルチャー事業運営委員会（電話32―二二三五）へ。

申し込み多数の場合は抽せん。期間はいずれも三月まで。受講料は教材費別。

◆10月から始まる教室

【タイルアート入門】募集30人

工芸用タイルを使い簡単で美しいアートを創作する

▽日程　毎月第1・第3水曜日、全12回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　日本芸術家協会会員　露木秀泉氏
▽受講料　一万二千円

【素顔の作家たち】募集30人

個性ある作家、作品を取り上げ、その本音に迫る

▽日程　毎月第2・第4土曜日、全12回
・時間　午前10時～11時30分
▽講師　元中央公論社編集局次長　尾島政雄氏
▽受講料　一万二千円

◆継続の教室の追加募集

【松尾芭蕉の句と俳文と手紙】募集15人

▽日程　毎月第1・第3水曜日、後期全10回
・時間　午前10時～12時
▽講師　湘南工科大学講師　ゆりはじめ氏
▽受講料　一万円

【英会話入門】募集10人

▽日程　毎月第1・第3火曜日、後期全12回
・時間　午前10時～12時
▽講師　元金沢工業大学講師　三木紀子氏
▽受講料　一万二千円

【書道入門】募集20人

▽日程　毎月第1・第2・第3火曜日、後期全18回
・時間　午前9時30分～12時30分
▽講師　書草会主宰　守長草心氏
▽受講料　一万八千円

【竹芸教室】募集8人

▽日程　毎月第2・第4木曜日、後期全12回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　日本工芸会正会員　藤塚松星氏
▽受講料　一万二千円

【水墨画教室】募集15人

▽日程　毎月第1・第3日曜日、後期全12回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽講師　四条丸山派水墨画家　櫛谷純園氏
▽受講料　一万二千円

手工芸教室・10月～平成7年3月

・**時間**　午前は10時～12時、午後は1時30分～3時30分
・**受講料**　11,000円（教材費別）

教室名	開設日	時間	募集
籐工芸	第1・第3火曜日	午前	15人
レザーアート	〃	午後	17人
押し花	第2・第4火曜日	午前	6人
深雪アートフラワー	〃	午後	10人
日本人形	第2・第4水曜日	午前	10人
ステンドグラス	第1・第3木曜日	午前	10人
カントリーステンシル	第2・第4木曜日	午前	10人
パンの花	第1・第3金曜日	午前	15人
木彫り	〃	午後	10人
フラワーデザイン	第2・第4金曜日	午前	10人
手編み	第2・第4土曜日	午前	15人

生活HOT NEWS

点字ブロック
公共施設は大切に

八月は「道路をまもる月間」で、八月十日は「道の日」。道路は、市民のみなさんの動脈であり、生活になくてはならないもの。そのくせあまりにも身近すぎて、道路の大切さや安全性は忘れられがちである。

ところで、平塚市には市道がどのくらいあるのだろう。

市道の総延長は、二千九百三十四路線で六十八万六千九百二十二㍍あり、平塚から岡山県倉敷市までの距離となっている。その内、歩道部分は十五万一千三百三十二㍍あり、全体の二二㌫を占めているが、歩道の整備はこれから。

しかし、最近この歩道部分に、自動販売機や捨て看板、商品のはみ出しなどが目立っている。自動販売機については、県がはみ出し対策協議会を設置し、九月末までに是正することになった。そこで問題となるのが商品のはみ出しと、視力障害者用の誘導点字ブロック。物を置かれたりすると、障害者にとっては大変危険。

市民のみなさん、道路や歩道は公共施設なので、はみ出しや占用をしたりしないよう、ぜひ、気をつけていただきたい。

誘導ブロックは視力障害者のためのもの。これでは危険！

市民相談

市民相談室（市役所）23―一一一一・内線二九三

◇人権法律相談・行政相談　8月16日(火)、9月6日(火)　13時～16時
◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制　8月は休み
◇登記供託測量相談　9月9日（金）13時～16時　8月16日（火）13時～16時
◇住宅相談　9月5日（月）10時～15時
◇発明考案特許相談　8月18日（木）13時30分～16時　9月8日（木）10時～15時
◇下請取引相談
◇定例年金相談
◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時
◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）34―七三一一

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～18時30分
◇出張相談（旭北公民館）　8月30日（火）10時～16時
◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟　33―七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33―二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　9月8日(木)　13時30分～15時30分、予約制
◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時
◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）
◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時
◇婦人相談　9月8日（木）10時～15時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36―六〇一二

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

イベント情報館

ご家族おそろいで

大盆おどり

家族そろって夏の夜のひとときを楽しんでいただこうと、今年も「'94湘南ひらつか大盆おどり」が総合公園で開かれる。

会場では、プロの歌手の生の歌声に合わせて踊っていただこうと、高井真由美さんなど平塚出身の歌手をゲストに迎える。また、飲み物や軽食の模擬店も出店される。

▽日程　8月26日（金）～28日（日）
・時間　午後6時～9時
▽会場　総合公園平塚のはらっぱ

大相撲朝げいこ

盆おどりを盛り上げようと、元大関朝潮の若松親方率いる若松部屋の力士が総合公園を訪れる。

朝げいこの様子が自由にご覧いただけるので、ぜひご来場を。

▽日時　8月26日（金）、27日（土）の午前6時30分～11時
▽会場　総合公園テニスコート南側の広場
【問い合わせ先】総合公園管理事務所（電話35－二二三三）

敬老祝賀会を開く

市では「敬老の日」をお祝いするために、今年も市内にお住まいの七十七歳以上のお年寄り、結婚五十年並びに六十年を迎えたご夫妻をご招待する敬老祝賀会を開催する。当日は、記念品をお渡しするほか、村田英雄オンステージなどで楽しんでいただくことになっている。

後日、会場までの無料バス券と入場券を兼ねた案内はがきをお送りするので、ご確認のうえ、ご来場を。

▽日時　9月10日（土）
・午前の部（午前9時50分～12時30分）崇善、松原、富士見、港、花水、なでしこ、八幡、真土、大野（四之宮）の小学校区にお住まいの方
・午後の部（午後1時～4時30分）午前の部以外の地区にお住まいの方
▽会場　市民センター

ゲストは村田英雄。昭和33年「無法松の一生」でデビュー。「王将」などヒット曲も多い。

敬老祝い金を

敬老祝い金（対象は七十七歳以上）は、次の会場でお渡しする。後日お送りする案内はがきと印鑑をご持参のうえ、お受け取りを。

▽日時および会場（午前は9時30分～12時、午後は1時30分～4時）
・8月24日（水）
【午前】吉沢、金目、金田、城島公民館
【午後】土屋、金目、岡崎公民館、横内団地自治会館
・8月25日（木）
【午前】真土、松が丘公民館、田村自治会館
【午後】横内、大神、豊田公民館
・8月26日（金）
【午前】旭南、中原、八幡公民館
【午後】旭北、南原、四之宮公民館
・8月30日（火）
【午前】富士見、花水、須賀、なでしこ公民館
【午後】富士見、花水、須賀公民館
・8月31日（水）
【午前・午後】市役所1階市民ホール（崇善・松原）
問い合わせ先　高齢福祉課（内線二一一）

入居者を募集する

9月8日から3日間受付

市では、市営住宅の空き家に入居を希望される方を六月、九月、十二月の三回募集している。

九月の申し込みは、九月八日（木）、九日（金）、十二日（月）の三日間、午前九時から午後四時まで市役所B会議室で受け付ける。なお、申し込みは一世帯につき一住宅に限る。また、申し込み多数の場合は抽せんとなる。

入居資格、募集住宅の間取りなどについては、市役所建築課窓口、MNビル十階駅前市民窓口センターおよび各公民館でお配りする「募集のしおり」を参照していただきたい。

◆九月の入居者募集住宅
▽万田貝塚住宅　1種1戸および単身者用1戸、2種2戸
▽岡崎住宅　1種5戸および単身者用1戸、2種4戸
▽龍城ヶ丘住宅　1種1戸
▽虹ヶ浜テラス住宅　1種1戸
▽東中原住宅　1種4戸、2種2戸
▽虹ヶ浜東住宅　2種1戸
▽田村植竹住宅　1種単身者用1戸
▽宮の前住宅　1種4戸
▽中原下宿住宅　1種2戸
◆問い合わせ先　建築課住宅係（内線四六四）

児童手当の現況届の提出を

児童扶養手当と特別児童扶養手当を受けている方は毎年この時期に現況（所得状況）届を、提出していただくことになっている。

提出されないと、八月分以降の手当てが受けられなくなってしまうので、ご注意を。

・提出期限　9月12日（月）
・提出場所　児童福祉課児童係（内線二一六）

なお、次に該当する方は手当てを受ける資格があるが、所得制度があるので詳しくは児童福祉課児童係へお尋ねを。

▽児童扶養手当
・対象　母子世帯等で、18歳（中度以上の障害がある場合は20歳）未満の児童を扶養している方。ただし、公的年金を受けられる場合は除く
・支給額　児童1人の場合は月額三万九千三百八十円、2人の場合は四万四千三百八十円、三人目以降は1人について二千円を加算する
▽特別児童扶養手当
・対象　身体または精神に中度以上の障害のある20歳未満の児童を扶養している父母、または父母に代わって児童を扶養している方
・支給額　重度障害児は月額四万七千八百円、中度障害児は三万一千八百六十円

国保加入の取り扱いを変更

国民健康保険加入の届け出は、資格を取得する事由が発生した日から十四日以内にしていただくことになっている。この届け出が遅れた場合の取り扱いが、十月一日から変更される。

変更後は、資格を取得すべき日から六か月（現在三か月）以上経過しているときは、六か月（同三か月）前の一日から取得することになる。ただし、六か月（同三か月）を超えていない場合は取得すべき日からの取得となる。

この変更に伴い、保険税も六か月さかのぼって課税されるので、届け出はお早めに。

※問い合わせ先　保険年金課保険税係（内線二四八）

コミュニティ備品貸し出し

市では、地域で行われるイベントを盛り上げていただこうと、コミュニティ備品を貸し出している。

今回、申し込みを受け付けるのは、十月から来年三月までの期間に利用を希望する自治会、子供会など地域で活動している団体。

申し込みは、八月二十五日（木）までに、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。なお、希望日が他団体と重なった場合は抽せん。

▽貸し出す備品　焼きそば台・おでん鍋・焼き物器（新規購入）、テント・紅白幕（一部新規購入）、綿菓子機、発電機など
▽貸し出す期間　5日以内
※抽せんは8月29日（月）午前9時から市役所B会議室で行う

市民アナウンサーを募集中

広報広聴課では、ケーブルテレビで放送している市の広報番組「こんにちは市役所」の市民アナウンサー一人を募集している。

▽応募資格　市内にお住まいの18歳～25歳までの未婚の女性（高校生は除く）
▽仕事の内容　毎週水曜日午後からの番組収録時に、市からのお知らせをアナウンスする
▽応募方法　市販の履歴書に必要事項を記入し、広報広聴課（内線三一四）へ本人が直接持参する。

総合案内所を移設

駅ビル「ラスカ」の改装に伴い、湘南ひらつか総合案内所を八月十八日（木）から九月三十日（金）までMNビル十階に移し、業務を行う。

なお、十月一日（土）からは、ラスカ二階に新装オープンする。

・問い合わせ先　商業観光課観光係（内線五四九）

女性情報誌の編集委員募集

市では、女性情報誌の編集委員を募集する。

応募は、「女子大生の就職難」、「夫婦別姓の法制化」、「熟年離婚の増加」のいずれかをテーマにして自分の意見・感想を四百字詰め原稿用紙三枚以内にまとめて、住所、氏名、生年月日、職業、電話番号を記入のうえ、九月二日（金）までに〒254平塚市宝町三－一ひらつかスカイプラザ内平塚市女性行政推進室（電話21－七五〇〇）へ。

▽応募資格　市内にお住まい、お勤めの18歳以上の方
▽募集人数　5人
▽任期　平成8年3月31日まで

8月納期の市税・手数料

◆対象税等
・市県民税　（第2期）
・国民健康保険税　（第3期）
・国民年金保険料　（第5期）
・清掃し尿従量手数料　（第5期）
◆納期最終日　8月31日（水）

広聴パトロール　あなたの声を

市民のみなさんの意見や要望、苦情などを聴き、市政に反映させます。お気軽にご利用を

◇8月30日（火）
・19時～21時
・豊田公民館

◇8月31日（水）
・14時～16時
・城島公民館

※問い合わせは広報広聴課広聴担当へ（内線355）

生け垣と庭木の刈り込みを

生け垣や庭木の枝が道路側に出ているため、交通標識やカーブミラーが見えにくく、交通に支障をきたしているので、刈り込みをお願いします。

・問い合わせ　交通安全課（内線255）

ホットHOTほっと

防災訓練で確認を 身の安全と火の始末

わが身を守る心構え

地震はいつどんな時に襲って来るか分からない。しかし、日ごろからの備えや心構えにより被害を最小限に食い止めることはできる。九月一日は防災の日。この機会にもう一度、家庭や職場で災害時の対応について確認をしていただきたい。

◆すばやく火の始末

大地震が発生した場合、何よりも恐ろしいのは二次災害として起こる火災。大正十二年の関東大地震による死者・行方不明者十三万人は、ほとんどが火災による犠牲者といわれる。

使用中の火気は、すばやく消し、万が一火事になったら、燃え広がる前に消すことが、被害を最小限に食い止めることになる。

◆外へ飛び出さない

最近の家屋は、そう簡単には倒壊しないといわれている。慌てて外に飛び出すと、窓ガラスや屋根がわらなどの落下もあり、かえって危険な場合が多い。

◆机の下で身の安全

家具が倒れたり、照明器具が落下したりする危険があるので、机などの下に体を隠し、落下物から身を守ることが大切。

◆慌てて降りない

二階は一階より安全であるといわれている。慌てて降りると、揺れている間の階段はかえって危ない。

拠点基地の確認を

地域拠点基地とは

災害が発生したり、発生する恐れがある場合、二十五か所の小・中学校に地域拠点基地が設置される。

各拠点基地には、八人から十四人の市職員が配備され、情報の収集伝達・被害状況の把握・地域内の救援救護活動などにあたることになっている。

広域避難場所とは

火が燃え広がり、辺り一面が火の海になっても熱から身を守ることができる安全な場所が広域避難場所。

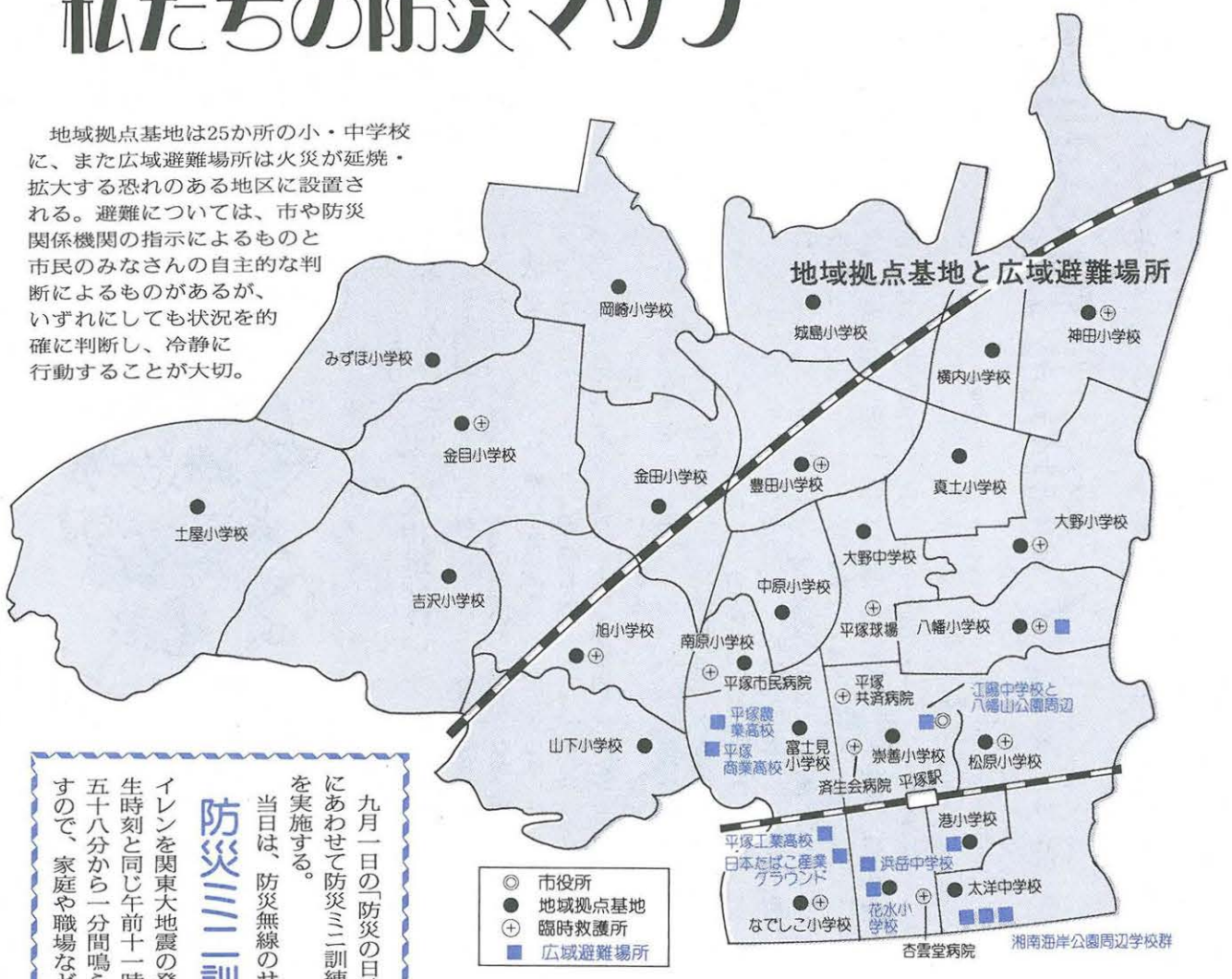
この場所は、周りが火の海になるような危険が迫ったときに避難する場所で、「警戒宣言」が発令されたり、地震が発生したからといって、ただちに避難する場所ではない。

臨時救護所

大地震が発生し、多くの負傷者が出た場合、拠点基地や病院など十三か所に臨時救護所が設置され、市内の開業医とボランティア登録をされている方々が救護にあたる。お近くの臨時救護所を確認しておいていただきたい。

私たちの防災マップ

地域拠点基地は25か所の小・中学校に、また広域避難場所は火災が延焼・拡大する恐れのある地区に設置される。避難については、市や防災関係機関の指示によるものと市民のみなさんの自主的な判断によるものがあるが、いずれにしても状況を的確に判断し、冷静に行動することが大切。



九月一日の「防災の日」にあわせて防災ミニ訓練を実施する。

当日は、防災無線のサイレンを関東大地震の発生時刻と同じ午前十一時五十八分から一分間鳴らすので、家庭や職場などで一人一人が身の安全の確保や使用中の火を消す訓練をしていただきたい。

防災ミニ訓練に参加を

▽日時　9月1日（木）午前11時58分～59分

▽実施区域　市内全域

ウォッチングひらつか

街並みと夜景 美しい日向岡

荻原千恵子さん（日向岡）

私の好きな散・歩・道

私の住んでいる日向岡は、西に富士山、北に大山を仰ぎ、南には湘南平や相模湾を眺望できる小高い丘の上にあります。私は、この美しい景色を満喫しながら、毎日愛犬と一緒に朝夕の散歩をしています。

コースは、まず家を出て四季折々の草花に彩られた住宅街を五分ほど歩き、長い階段の上に出ます。眼下に広がる平塚の街並みを楽しみながら階段を下ります。

くすの木の並木が連なるメイン道路に出て、なだらかな坂道を登ると、右手に緑の濃淡の衣をまとった湘南平が見えてきます。左手には、大きく広がる平塚の街並み。その先には、江の島、三浦半島が一望できます。この場所は、特に夜景がすばらしく、相模湾沿いに輝き広がる光の環は、星座のようで絶景です。

途中、山王山公園に立ち寄り、木立ちに囲まれたベンチで休憩します。木もれ日の優しさの中で小鳥のさえずりと、心地よい風をしばらく堪能した後、ぶどう畑を通り、家路へと向かいます。

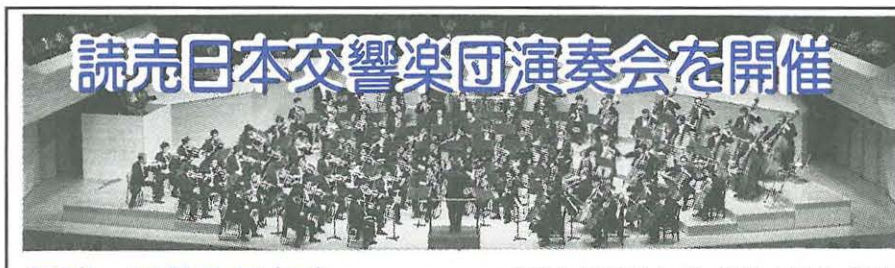
わずか三十分余りですが、大好きな散歩道です。

《募集》日常楽しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお寄せください。

◎送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私の好きな散歩道」係

※鈴川沿いの散歩道を投稿された方、お名前が抜けていましたので広報広聴課までご連絡を。

読売日本交響楽団演奏会を開催



日時　10月9日(日)

開場午後1時30分、開演2時

会場　市民センター

- 出演　指揮松尾葉子、ピアノ横山幸雄
- 曲目　チャイコフスキープログラム
  ピアノ協奏曲第1番OP.23
  三大バレエハイライト「白鳥の湖」ほか

◇入場料　S席4,500円、A席4,000円、B席3,000円（小・中・高校生はA・B席に限り2,000円、市民センターで発売）

◇前売り　7月24日（日）午前10時から市民センター、ヤンレイレコード（ラスカ4F）、稲元屋楽器店、サクラ書店コミック館、チケットぴあ（長崎屋4F）、花水書店、チケットセゾンで販売。

・電話予約　市民センターへ

・問い合わせ　市民センター電話32-2235

友好都市 高山まつり市民ツアー

10月9日(日)～11日(火)

- コース　平塚―河口湖―中津川―高山市飛騨の里（市民交流会）、高山宵祭り見学―宮村（泊）―高山祭り自由見学―高山（泊）―飯田―天竜船下り―りんご狩り―諏訪湖―平塚
- 費用　38,000円
- 募集人員　45人
- 申し込み　伊豆箱根トラベル　電話21―6058

・問い合わせ　交流親善課　内線597

日ごろから備えを

毎月1日は地震防災の日

市では毎月一日を「地震防災の日」と定め、防災点検をしていただくよう呼び掛けている。

地震が発生したときに被害を最小限に抑えるためには、日ごろから防災に関する知識を身につけ、いざというときに冷静に行動することが大切。

家庭や職場で、災害が起きたときの避難方法や連絡方法、役割分担などについて話し合っておこう。

見るだけでなく体験を

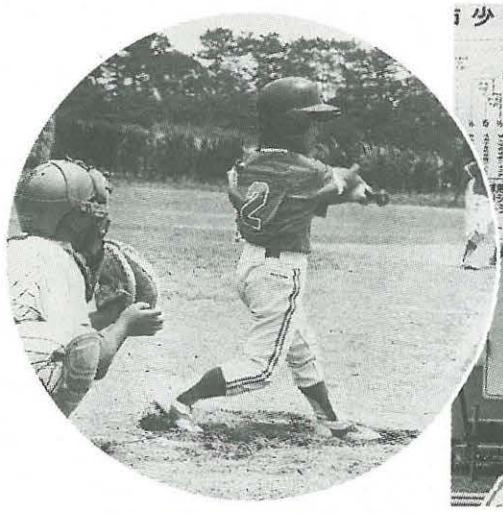
加藤茂さん（中原）

総合防災訓練では、電気、ガス、水道などの災害復旧訓練や蘇生法の訓練など高度な訓練を見学でき参考になった。しかし、参加者の多くは見るだけで終わってしまっていたようだ。

私たちは、もっと積極的に地域で行われる防災訓練などに参加し、実際に身の回りで起こる可能性の高いものの訓練、例えば天ぷら油による火災を消火する訓練などを体験し、災害に備えておくべきだと感じた。

（昨年の反省から）

これだけは備えておこう



ボールをよく見て振り抜こう

どのチームが勝ってるの

少年野球・少女ソフトボール大会

みんなでサポート

チャンスに仲間を大声援

HEARTFUL COMMUNICATION
カメラレポート

第三十一回の少年野球と十三回目を迎えた少女ソフトボール大会が、七月二十九日から八月二日まで市民スポーツ広場を中心に開催されました。参加したチームの球児たちは炎天下の中一生懸命にボールを追っていました。

選手宣誓　お互いに健闘を

わが子のプレーに拍手

博物館

☆プラネタリウム

◎よだかの星
- 投影期間　9月4日まで
- 投影日　夏休み期間中は水・木・土・日曜日（水・木・土曜日の11時は団体予約優先）
- 投影時間　11時、14時

◎ハッブルスペースステレスコープ
- 投影期間　9月10日～10月30日
- 投影日　土・日曜日
- 投影時間　11時・14時

☆星を見る会

夏の星座に親しもう（参加自由）
- 日程　8月18日（木）、25日（木）
- 時間　19時～20時30分
- 場所　博物館屋上（科学教室集合）

☆自由研究相談会

テーマの設定や研究の進め方など何でも気軽に相談してみよう
- 日時　8月23日（火）9時～12時
- 会場　博物館科学教室（参加自由）

☆漂着物を拾う会

海岸に打ち上げられた動物・植物・人工物を集めて調べよう。
- 日時　9月10日（土）9時30分～15時（雨天時中止）
- 場所　平塚海岸（花水川橋平塚側たもと集合）

☆夏期特別展

「掘り起こされた平塚II」
- 期間　8月30日（火）まで
- 会場　博物館特別展示室

☆発掘調査報告

- 期間　9月20日（火）まで
- 会場　博物館寄贈品コーナー

【遺跡見学会】
- 日時　8月21日（日）14時～15時30分（岡崎神社境内に集合）
- 場所　岡崎地区

◇休館日　毎週月曜日、月末

◇博物館
〒254 浅間町12―41　電話33―5111

青少年会館

☆こども音楽教室

みんなで楽しくコーラスしよう
- 日程　平成6年9月～平成7年3月（毎月3回・土曜日・16時～17時）
- 会場　青少年会館音楽室
- 対象　小学生（先着30人）
- 内容　コーラス・リトミック
- 参加費　無料

◇休館日　毎週月曜日、9月13日、9月15日

◇青少年会館
〒254 浅間町12―41　電話32―7029

図書館

☆こども人形劇

◎「大きなだいこん」ほか
劇団童心座の出演による人形劇。
- 日時　8月24日（水）11時
- 会場　神田公民館集会室
- 入場券　前日、9時から北図書館カウンターで配布（先着130人）

◎「北風のわすれたハンカチ」ほか
劇団すぎのこの出演による人形劇
- 日時　8月26日（金）11時、14時
- 会場　西図書館1階視聴覚室
- 入場券　当日、西図書館で午前と午後それぞれ20分前に配布（先着各120人）

※なお、車でのご来館はご遠慮を

☆映画会

◎8月21日（日）10時、14時、中央館
「へんてこなボランティア」46分

◎8月28日（日）10時、14時、中央館
「栄光の背番号3」80分

◎9月4日（日）10時、14時、中央館
「アラジン」90分

◎9月11日（日）10時、14時、中央館
「ジャイアントベイビー」89分

◇中央館夏休み期間（8月30日まで）の開館時間
- こども室　火～日曜日9時～16時50分
- 貸出室、参考室　火～木曜日9時～17時50分、金曜日9時～18時50分、土・日曜日9時～16時50分

◎参考室の案内　夏休み期間は指定席となる。社会人専用席は別に設けてる。また、3階の会議室を臨時学習室（40席）としているのでご利用を。

◇休館日　毎週月曜日、月末

◇中央図書館
〒254 浅間町12―41　電話31―0415

◇北図書館
〒254 田村5155―1　電話53―1232

◇西図書館
〒254 山下760-3　電話36―3555

美術館

☆市民アートギャラリー

【第23回大門書悠会展】
- 期間　8月17日（水）～21日（日）

【ヴィヴィラヴィ・アートフォーラム展】
- 期間　8月25日（木）～28日（日）

【第19回湘南工芸家協会展】
- 期間　8月31日（水）～9月6日（火）

【第25回神奈川現展】
- 期間　9月7日（水）～9月11日（日）

◇休館日　毎週月曜日、9月13日（火）

◇美術館
〒254　西八幡1-1-3　電話35―2111